令和5年度おすすめ絵本リスト41選

No.	絵本のタイトル	作者	出版社	ひとこと
1	マンドリルおじさんのおなら	河辺 花衣/作 寺島 ゆか/絵	文溪堂	最近、くっさいおならばかりでしてしまい、みんなと遊べない元気がないマンドリルおじさんを森の仲間が元気付けます。みんなの大好きなおならがいっぱいでてくる笑っちゃ絵本だよ
2	まほうのれいそうこ	たかおか まりこ/作 さいとう しのぶ/作・絵	ひかりのくに	お家にやってきた、新しい冷蔵庫に、面白いダジャレをいって笑わせる。中に美味しいものがいっぱい！君もうまいダジャレが出来るかな！！ダジャレを作って一緒に笑っちゃおう。
3	おもち	彦坂有紀・ もりといずみ/作	福音館書店	網の上におもちをのせて、さあ焼こう。じりじり、ちりちり、ぱりぱり、こんがり裏がやけたなら、ひっくり返して反対側も焼きましょう。おもちを焼いて食べるまでが木版画で描かれた絵本。
4	ねえ、どれがいい？	ゾヨ・バーニガム/作 まつかわ まゆみ/訳	評論社	ジャムまみれ、みずびたし、ドロだらけ、「ねえ、どれがいい?」、各ページ究極の選択です。基本的にどれも「イヤ！」だから盛り上がる。おやすみ前におすすめの一冊。続編もあります。
5	なに はこんでるの？	ススキサトル/作	ほるぷ出版	子どもたちの大好きな動く車。いったい何を運んでいるのかな?仕掛けになっている荷台を開くと運んでいる物が見えるよ！なんと、お魚を運んでいる車もあるんだよ。
6	かみなり	武田 康男/監修・写真 小杉 みのり/構成・文	岩崎書店	入道雲が雷雲へと成長し、落雷や激しい雨を引き起こした後、1時間ほどでしぼんでいく様子を紹介する。「かみなりって なあに?どこで どうしてうまれるの?」という疑問に答えてくれる写真絵本。
7	ぼんだちゃん	MAYA MAXX/絵・文	福音館書店	パンダちゃんは「たけをむしゃむしゃむしゃ」。木登りをして「よいしょよいしょ」。木の上でも「むしゃむしゃ」。「うんち ぶりぶりぶり」、そして、「またむしゃむしゃ」。生き生きとしたパンダの赤ちゃんを描いた絵本。
8	こめたの あおもり みつけた	ふくだのぞみ/作	旅行読売出版社	ゆかいな6人家族とペットのごま(猫)が青森のいいものを見つけるよ。美味しい物に、綺麗な景色、沢山のお祭り。青森へ引越してきたご家族にもおすすめです。
9	とんとんとめてくださいな	こいで たん/文 こいで やすこ/絵	福音館書店	ハイキングに出かけた3匹のねずみは道に迷ってしまう。日が暮れ、霧も出てきて、途方にくれた3匹が見つけた一軒の家。「今夜はあの家に泊めてもらおう。」3匹がドアを叩くと・・・。
10	はっぱじゃないよぼくがいる	姉崎一馬/文・写真	アリス館	森を歩いていると見かける穴があいたはっぱ。穴が目に見えると、はっぱが人間の顔に見えてくる。そんな森の中のいろいろな顔を集めた写真絵本。
11	お風呂にはいろ	三浦太郎/作・絵	童心社	皮のある食べ物たちが次々と登場し、皮を剥いてお風呂へじゃぼ〜んと、とっても気持ちよさそうに入ります。繰り返しも楽しく、小さなお子さんも楽しめます。
12	トイレのなか、みせてみせて!	ヒド・フツ・A社/文・絵 松永りえ/訳	パイインターナショナル	お友だちのことがなんでも気になっちゃう、ねずみくん。みんなのトイレの中も気になります。覗いて見ると、みんな立派なウンチをしているよ。トイレトレーニング中のお子さんにおすすめです。
13	おにぎりに はいりたいやつよっといで	岡田 よしたか/作	佼成出版社	おにぎりたちが、具を求め旅に出る。おにぎりの具といえば、サケ、たらこ、ツナマヨ。「みんな うみに おるやつやな」ということで、海に向かうと・・・。
14	海のぶかぶか	高久至/写真 寒竹孝子/文	アリス館	クラゲやカメガイの仲間など一生ぶかぶかするものや、魚や、イカ、タコ、エビやカニの仲間など、子どものうちだけ漂うもの。さまざまな海をぶかぶか漂う生き物たちを写真で紹介する。
15	パパになったぼくへ	*すまいるまま*/作	東京書店	「泣いている君は怪物だけど、寝ている君は天使だよ」絵本の中の言葉に思わず、わかるわかと、頷いてしまいます。お子さんと一緒にパパママも読んでみてください。
16	やってみたいなおみせ屋さん	ひらぎみつえ/作	ほるぷ出版	どんなお店やさんをやりたいかな。仕掛けを指で押ししたり、回したり。お花屋さん、回転寿司に本屋さん、アイスクリーム屋さん。いろんなお店屋さんになれちゃうよ。
17	空の絵本	長田 弘/作 荒井 良二/絵	講談社	激しい雨が降り、強い風が吹き、雷が落ちたあと、空はだんだん明るくなっていき、美しい夕焼けが広がり、やがて星がきらめきはじめる。嵐の日の空を描いた絵本。
18	ねずみさんのパンツ	tupera tupera/作	ブロンズ新社	ねずみさんのパンツが、なくなっちゃった。相棒のしろくまさんと一緒に探しにいこう。いろんなパンツが出てくるけど誰のパンツかな?ねずみさんのパンツみつかるかしら!
19	とうもろこしぬぐそう	はらしま まみ/作・絵	ポプラ社	マッチョのとうもろこしがバリバリ、バリバリと皮を剥いていきます。ただ皮を剥いていくだけなのですが、表情豊かでユーモアたっぷりのとっても楽しい絵本です。
20	ふくろのなかにはなにがある?	ポール・ガルドン/再話・絵 こだまともこ/訳	ほるぷ出版	ある日、まるまると太った蜂を捕まえたキツネは、蜂を袋に入れると、「ふくろのなかをぜったいにのぞくなよ!」と言っておばさんに袋を預けて出かけます。キツネの姿が見えなくなるとおばさんは・・・。

令和5年度おすすめ絵本リスト41選

No.	絵本のタイトル	作者	出版社	ひとこと
21	おじいちゃんとパン	たな/絵・文	パイインターナショナル	おじいちゃんのパンはいつも美味しそう。トーストに甘い物を色々のせて。それをいつも嬉しそうに僕に一かけくれるのです。おじいちゃんと孫のふれあいに心温まります。レシピも参考にしますよ。
22	はのはのはなし	中西 翠/文 山本 孝/絵	アリス館	ある日、こうたの歯がとても痛くなりました。鏡でよく見てみると1本の歯に小さなはっばが・・・うれしくなったこうたは、育ててみよう！と思うのですが・・・
23	まじょのすいぞくかん	佐々木マキ/作	福音館書店	女の子とイヌが森でおかしな水族館を発見！水槽には悪い魔女に魚にされてしまった動物たちが…早く助けなければ自分たちも…。ハラハラドキドキの楽しい絵本です。
24	おきにいりのしろいドレスをきてレストランにいきました	渡辺朋/作 高島那生/絵	童心社	白いドレスにケチャップがぼとっ。女の子は「ががががーん」ママは「げげげーん！」パニックはお店中に、それからなぜか街中にまでひろがって……。オノマトペだらけの楽しい絵本。
25	だんごむしのおうち	澤口たまみ/文 たしろちさと/絵	福音館書店	だんごむし、石の下からいっばい見つけたよ。指でつついたらまるまっておだんごになるだんごむし。あれ？こつちの子はまるまらない。だんごむしと仲良くなって一緒に遊ぼう。
26	おしりじまん	齋藤 楨/作	福音館書店	自分の「おしり」はもちろんだけど、動物のおしりをじっくり見たこと、ありますか？まん丸だったり、ふさふさだったり、しましまだったり。パンダのおしりは、白なんだよ、知ってた？動物じまんのおしりを見ながら、親子で名前当てっこするのも、楽しい絵本。
27	ゆびのすうじ へーんしん	齋藤陽道/作 あわい/絵	アリス館	両手の指で数字を作って、いろんなものにへーんしん。「いち」と「いち」を頭にのせたら、たちまちこわーい鬼に。手話から生まれた手遊び、一緒にやってみましょう。実演の動画も見られます。
28	ふわふわくんとアルフレッド	ドロシー・マリノ/文・絵 石井桃子/訳	岩波書店	ふわふわくんは、くまのぬいぐるみ。アルフレッドとは、赤ちゃんの時から、一番の友達。でも、ある日、新しくとらのしまくんがくるとほったらかしに。さて、ふわふわくんはどうするか？
29	ねそうプロレス	ひらぎ みつえ/作・絵	教育画劇	このタイトルからして想像がつく、小さい子供たちのものすごい寝相。この本で「あなたもこうなのよ」とお話ができます。どの技がよく出るか今晩もお楽しみ。場外乱闘かもしれません。
30	星をつるよる	キム・サンゴン/文・絵 ずんみ/訳	パイインターナショナル	眠れなくて不安な夜。窓の外のお月様に「だれか、あーそーぼー」と声をかけると不思議なことが…。読んでいる間も読み終わった後も、楽しさと優しさに包まれてぐっすり眠れる本です。
31	100年だったら	石井睦美/文 あべ弘土/絵	アリス館	草原に生きた、一人ぼっちのライオンと飛べなくなった鳥の出会いと別れ。せつなくも壮大なストーリーです。読み終わると目の前の人がますます愛おしく思えるかもかもしれません。
32	こしたんたん	りとう ようい/作	絵本館	こわーいトラが そろーり そろーり いきをひそめて こしたんたんねらっているのはいったい・・・?! 次々とやってくる動物たちをねらうトラの表情に、思わず笑ってしまうはず！
33	うかぶかな？ しずむかな？	川村 康文/文 遠藤 宏/写真	岩崎書店	水の入った水槽に、ビニールのボールとおもちゃの消防車を入れると・・・浮く？それとも沈む？次々に物を入れて実験。読後、おもわず身の回りの物で試してみたくなる絵本。
34	これはボール	バック・スタントン& マット・スタントン/作 よしはら かれん/訳	永岡書店	注意：この本は間違いだらけです！子どもに「ちがうよ〜！」と言われること間違いなし！四角い箱がボールで、ゾウがイヌ…。大人も子どもも大混乱。ぜー一緒に楽しんで。
35	パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田 ケイコ/作	KADOKAWA	パンどろぼうが、パンどろぼうになる前の昔、昔のお話です。実はおにぎり？パンじゃない・・・おにぎりVSパン！！面白すぎて、笑っちゃいます。読んでいてお腹がすいてきちゃうかも。
36	ともだちのいろ	きくちちき/作・絵	小峰書店	くろちゃんには、たくさんのお友達がいる。みんながくろちゃんに「何色が好き？」とたずねます。くろちゃんは、それぞれの色が好きと答えますが、みんなが集って「何色が好き？」と聞かれたら…。
37	あばれネコ	キューライス/作・絵	KADOKAWA	ある日、男の子が部屋で本を読んでいると、猫が窓を「ガララー！」と開けて入ってきました。机の上を走り回り、カーテンにぶらさがり、ベッドに飛び込んで「ニャー」。あばれんぼうな猫の絵本。
38	ほかほかぐ〜ん	角野栄子/作 よしむらめぐ/絵	小学館	いいお天気の日、「ほかほかぐ〜ん」と背伸びして、アコちゃん背が少し伸びたみたい。次々出てくるかわいい動物や植物もまねをしていきます。春の季節にぴったりの絵本です。
39	ゆめぎんこう	コンドウアキ/作	白泉社	ぺんぺんは、夢を飴に変えて、それを売る「ゆめぎんこう」の店主です。ある日、お客様のおじいさんの夢を飴にかえることに。絵もとってもかわいい心温まるお話です。
40	ごはん山	はらべこめがね/作	白泉社	ご飯が大好きな家族が、今日も炊きたたのご飯を囲んでにこにこ。ご飯はなんだか「おやまみだい」。ふりかけ、なっとう、チャーハンにおにぎり。いろいろな山に家族で登ろう。
41	プロロンどろろん	高島 那生/作	小学館	車がプロローンと走って来て、車道にあるベンキをバシャーと跳ねると、歩道を歩いていた人や動物はどうなるの？